

第1回運営委員会報告

7月27日(日)に小金井市上之原会館で行われた運営委員会には、11市の構成団体からの出席がありました。以下、その概要です。

事務局からは今年度の日程を提案いたしました。運営委員会は、第2回が8/31ですが、その後は、第3回=9/28、第4回=11/30、第5回=1/18、第6回=3/21、第7回=5/9となります。これ以外に、「東京の学童ほいくを充実させる連絡会」総会が10/5、第9回三多摩指導員研修会が12/7という日程で、これはすでに決まっています。

地域からの報告では、府中市で「学童クラブの効率的、効果的な事業運営を進める」という目的の運営審議会が設置、開催されています。小金井市でも、児童福祉審議会の議題の一つに学童保育の民間委託が上がっています。また、小平市の「検討懇談会」もまとめの時期をむかえつつあります。三多摩連協としても、こうした動きに対応できるように必要な会議を設定することを確認しました。

主要な議題としては以下の5点。

「次世代育成支援対策推進法」に基づき義務付けられた、各自治体の「地域行動計画」の策定について、木田副会長からの報告に基づき意見交換をしました。各市町村では、今年度中を目途に「地域行動計画」を策定しなければなりません。先日全国連協で発表した「私たちが求める学童保育の設置・運営基準」を活用して、「地域行動計画」の中に私たちの願いを反映させるための働きかけを強めていく必要があります。なお、「調査票モデル」をこの運営委員会ニュースに同封する予定でしたが、国からの正式の文書が8月22日に送付され、その後都から各市町村に送付されることが判明しました。各市に送付されるものと同じものが必要と考え、第2回運営委員会までに入手し、その場で配布することに変更いたします。なお、各市の計画策定の担当課・係、調査の日程等を調べ、報告してください。

東京都への予算要求については、昨年の要望書をもとにご意見をいただき、第2回運営委員会で最終確認してすぐに都へ送付し、9月中の交渉を目標に日程調整することを確認しました。

第38回全国研究集会(11/1, 2 栃木県)の参加目標の三多摩としての総数は、総会で確認されたように100名以上なので、これに基づき各市の目標を前回の参加者を上回るよう事務局から提案し確認しました。

第16回三多摩研究集会は2月上旬を目途に、小金井市での開催を役員会の希望として提案し、この線で検討してゆくこととなりました。

「日本の学童ほいく」誌については、今年中を目途に集金を三多摩連協で行うことに変更する予定で、第2回運営委員会に事務局から具体的な提案をすることになりました。

第1回保育誌担当者会議を開催します！

同封した「ご案内」のように、第1回保育誌担当者会議を開催いたします。第1回運営委員会で報告いたしましたが、今年中を目途に集金システムが変更になります。重要な会議となりますので、保育誌担当者が確定していない地域でも、必ず役員の方のご出席をお願いいたします。

第2回運営委員会を以下開催いたします！

日時: 2003年8月31日(日) 13:30 ~

場所: 小金井市上之原会館A B会議室 (地図は下)

議題: (1) 各地域、事務局からの報告

(2) 「地域行動計画」について

各市の担当課・係を調べてください

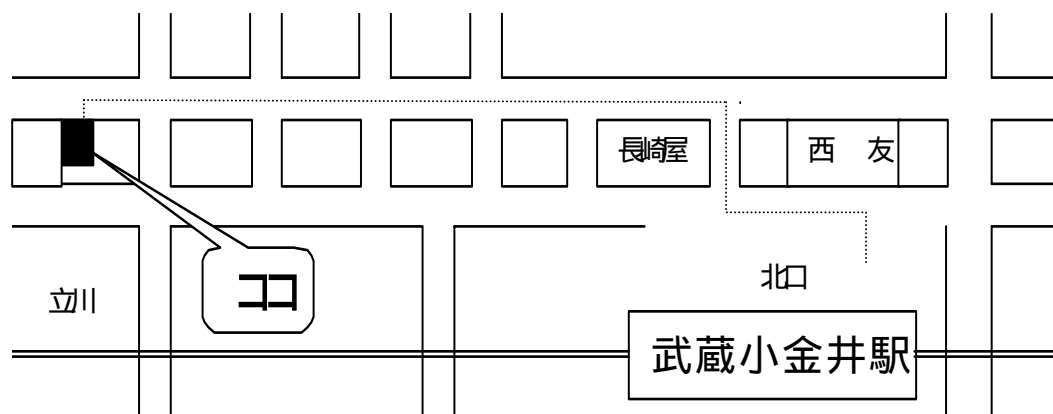
(3) 第38回全国研究集会について

(4) 第16回三多摩研究集会について

(5) 「日本の学童ほいく」誌について

(6) 対都交渉について

(7) その他



武蔵小金井駅北口・徒歩約10分、上之原公園手前

電話 042 381 9911